

大阪府障がい者自立支援協議会による地域支援の取り組みについて

大阪府障がい者自立支援協議会では、平成 29 年度より、「地域自立支援協議会（以下、「地域協議会」という）を核にした地域ネットワークの構築」を軸に、地域協議会が抱える課題の解決に向け、大阪府障がい者相談支援アドバイザー（以下、「アドバイザー」という）との連携による地域支援の取り組みを実施している。

現在継続中のアドバイザー派遣実施状況、今年度行ったヒアリング結果の報告及びこれを踏まえた新たな派遣決定候補（案）等は、以下のとおりである。

<参考：大阪府障がい者相談支援アドバイザーとは>

H19 に地域自立支援協議会の設置支援を目的として創設。その後、各市町村における自立支援協議会設置や基幹相談支援センター設置を受け、基幹相談支援センターに対する後方支援や計画相談の完全実施に向けた後方支援等を目的に、地域の相談支援体制づくり、相談支援専門員のスキルアップ、協議会活性化のための助言等を行っている。

1 アドバイザー派遣実施状況報告【別添 1】

平成 30 年度に派遣決定を行い、現在派遣中の 2 地域協議会について、「別添 1」により実施状況を報告する。

2 地域協議会に対するヒアリングの実施【別添 2】

計 7 つの地域協議会に対しヒアリングを実施した。なお、今年度のヒアリング実施にあたっては、以下の点を考慮した。ヒアリング結果については「別添 2」のとおり。

<方針>

- 前 2 ヶ年においては、地域協議会で課題の分析と共有がなされ、アンケート調査においてその内容が認識として示されている協議会に対し、さらに課題を明確に把握すべくヒアリングを優先した。
- 一方、複数の地域協議会でヒアリングを進める中、アンケート調査から把握しきれなかった課題が顕在化することも多く、また、地域協議会運営主体の自己評価による課題認識と、実際に現場で生じている課題に乖離が生じているケースが散見された。
- そのため今年度は、アンケート調査等から把握できた地域の状況を参考にしつつ、ヒアリングを通じ内在する課題の掘り起こしも含めたヒアリング実施に主眼を置いた。

<手法>

- なお、実施にあたっては、「協議会の目的・機能を正しく理解されているか」、「地域の実情に応じた相談支援の役割を官民で理解し共有されているか」、「個別課題の集約から地域課題を抽出するプロセスが確立され有効に機能しているか」といった相談支援を軸とした観点を重視しながらも、「地域診断に基づいた地域資源の検討やネットワーク構築がどのようになされているか」といった観点を盛り込んだものとした。

3 アドバイザー派遣決定（案）

ヒアリング内容等を踏まえ、アドバイザー派遣により地域協議会のさらなる活性化が見込まれると期待できる1地域協議会に対し、以下により、新たにアドバイザーの派遣を行うものとする。

| 箕面市自立支援協議会 | |
|------------|---|
| 目的 | 協議会の役割・機能の理解および目的共有による協議会活性化 |
| 派遣理由 | <p>自立支援協議会は、個別支援を通じて課題を抽出し、その対応策を講じることで「より良い地域に作り変えていく」仕組みとして機能していくことが求められる。</p> <p>そのためには、「障がいのある人が普通に暮らせる地域づくり」のための共通目的をメンバー間で共有すること、個別支援会議から吸い上げられた地域の実態や課題等の情報を集約・共有し、参加者全員が自らの課題として受け止め具体的に協働していくことが重要であり、自立支援協議会はそれらを遂行するための地域関係者によるネットワークでありプロセスである。</p> <p>箕面市自立支援協議会は、古くから地域の強みを活かした相談支援を実施してきた歴史があり、強固な相談支援のネットワークと豊富な人材・ノウハウを有している。また、協議会運営においても、基幹相談支援センターが中心となり、年4回の運営会議に加え3つの部会を定期的開催している。</p> <p>基幹相談支援センターは、地域の相談支援の中核的役割を担うことが期待されているが、当協議会では部会等開催にかかる企画運営の多くを基幹相談支援センターが担っていることから、業務繁忙から生じる負担感や設置から10年目を迎える協議会のマンネリ化が懸念されている。</p> <p>自立支援協議会が地域の障がい福祉のシステムづくりのための中核的役割を果たすことができるよう、協議会の参加者全員が協議会の機能を十分に理解し、協議会をより良いものとするために共通の目的を持ち、官民協働の意識を育み、地域の支援レベルをさらにアップさせるため、今一度立ち止まり参加者全員で協議会の目的や役割・機能の再確認を行うことが望まれる。</p> |

4 その他の取り組み

- 「地域自立支援協議会情報交換会」の実施

地域協議会を対象とした情報交換の場において、研修会の実施や好事例の共有・意見交換等を行うことで、課題解決に向けた気づきを促すなど地域協議会の活性化をめざす。

○第1回地域自立支援協議会情報交換会 令和元年7月開催

○第2回地域自立支援協議会情報交換会 令和2年2月開催（予定）